

悪性黒色腫に対するアジュバント療法の有効性及び安全性の検討

1. 研究の対象

2018 年 8 月以降に当院で悪性黒色腫に対して、抗 PD-1 抗体および BRAF/MEK 阻害薬による術後補助療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

術後補助療法の有効性及び有害事象などの安全性について、通常診療のデータや臨床経過（カルテ記載）を用いて検討します。2025 年 3 月まで、情報を収集します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、病歴、がんに対する治療歴、検査データ、術後補助療法の内容および期間、副作用等の発生状況 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科 大江秀一

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科 爲政大幾